

# やまと通信

やまと石材がお届けする、手作り新聞

vol.181  
2021.4

〔特集〕

## 「お墓参りとお花見？」

1・2ページ

仏像・あれこれシリーズ「へえ～そうなんだ！」

### 如来像の「身体チェック」しちゃいました!・・・Vol.3

3ページ

あっ！これ見たことある！苦勞の汗がしみ込みます

### 青森市・柳町通りの石垣工事

4ページ

コロナ禍の節分

### しっかり祈禱をしてきました！

5ページ

### お客様の声

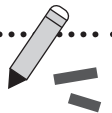
6ページ

### 「大切な人に贈りたい」語りつがれる絵本 良きご縁をありがとうございます

7ページ



## 「地図の日」は「最初の一歩の日」



4月19日は「地図の日」ということです。時は1800年、日本で初めて地図を作った江戸時代の測量家・伊能忠敬が、測量をするために北海道（蝦夷地）に向けて出発した日に因んで制定されました。また日本地図を完成させるための最初の一歩を踏み出した日でもあることから「最初の一歩の日」とも呼ばれているそうです。この地図の作成は本人亡き後も弟子によって引き継がれました。完成までに21年を要したそうです。

興味深いのは、伊能忠敬が地図作成のために測量を始めたのは56歳の時ということです。「何かを始めるのに年齢は関係ない！」ということですね。

〔特集〕

# 「お墓参りと お花見？」



シヨールーム課 西村 葉子

こんにちは。西村です。雪解けも進み、もうすぐ桜の季節ですね。気持ちがワクワクしてきます。

昨年はコロナ禍の影響もあり、各地のお花見行事は軒並み中止を余儀なくされました。さて今年はどうなるんでしょう？ちょっと心配です。

でもお花見っていつ頃から始まったのでしょうか。私もちょっと興味を持ったので調べてみました。するとなんと始まりは・・・

## 「知らなかった～」お花見の歴史

今でこそお花見と言えば桜の花を見ながら、ご家族または友人たちとお酒を酌み交わすというのが一般的なイメージかと思われます。しかし、歴史を紐解いてみると意外と奥深いいわれがあったのです。

その歴史は古代の神話の時代までさかのぼります。八百万（やおろす）の神の中に山や田の神「サ」神が存在しました。「クラ」とは神様たちがいらっしゃる座を意味し、サ神がその根元に鎮座したとされる木を「サクラ」と呼ぶようになったということです。そこで古代の農民はサクラの木にお供えをし豊作を祈願し、宴を行いました。これが桜の木の下でお花見をする起源と言われているようです。

花も見ずにお酒を飲んでつまみを食べている場合じゃなかったのですね・・・反省・・・



大輪の桜の花は、訪れた人に癒しを与えてくれそうです。

## 隠れた名所？青森市の公営霊園

ところで皆さんご存知でしょうか？

青森の市営墓地「三内」・「月見野」・「八甲田」の3つの霊園は、実は隠れた桜の名所なんですよ。

「八甲田霊園」は比較的新しい霊園なのでまだそんなに本数はありませんが、とても静かな佇まいのなか、訪れる人を迎えてくれます。

「月見野霊園」は青森市郊外の戸山の入り口あたりからまっすぐな上り坂に沿って、左右に立ち並ぶソメイヨシノが咲き誇っています（秋にはななかまどの木が楽しめます）。霊園の中に入ると、およそ300本の桜の木がみなさんの心を癒してくれるでしょう。場所によっては陸奥湾も見おろすことができます。ベストポイントを探して歩くのも楽しいかもしれませんね。

「三内霊園」は青森市営の中で最も古い、由緒ある霊園です。それだけに広大な敷地の中には、他を圧倒するようなソメイヨシノが咲き乱れます。約700本だそうですよ。すごいですね。花屋さんがあるロータリーから南口に抜けるメイン通路の桜並木は本当に見応えがあります。



満開の桜に囲まれた三内霊園です。ご先祖様もお花見を楽しんでいる事と思います。

## ご先祖様と一緒に桜見

そういえば私も小さい頃家族、親戚とお墓参りに行って、そのあとお墓の前にシートを敷きお花見をした記憶があります。とても楽しい思い出のおかげで、「お墓は怖い」というイメージはまったくありません。

桜の季節、皆さんもお墓参りの際、ちょっと視点を変えて霊園の中を散歩してみたいはいかがでしょうか？



仏像・あれこれシリーズ

# 「へえ～ そうなんだ！」

こちらのコーナーでは、知っているようで知らない「仏像」のあれこれをお届けしていきたいと思います。・・・きっと誰かに教えたくなる・・・!?



青森店営業部 宮崎 陽

## 如来像の「身体チェック」しちゃいました!・・・Vol.3

仏像には「三十二相八十種好」と呼ばれる“仏の尊い身体的特徴”があるとされているそうです。身近な仏像（如来）は、これらの特徴に基づいて造られているそうです。今回は第3弾として、32種類の中から4つの特徴をお届けいたします。

### 三十二相のほんの一部をご紹介します!

#### 「正立手摩膝相（しょうりゅうしゅましっそう）」

直立（正立）したときに、手が膝に触れるほど長い。  
<意味>どのような場所でも届く救いの手。

#### 「陰蔵相（おんぞうそう）」

陰相（男性陰部）が体内に隠れている。  
<意味>仏の慈愛を表す。性的欲求を超越し、満ち足りている事を表しています。

#### 「身広長等相（しんこうじょうとうそう）」

身長と両手を広げた長さが等しい。  
<意味>親が我が子を抱き寄せ安心させるかのように、私達を包み込み守る。

#### 「毛上向相（もうじょうこうそう）」

体毛がすべて上向きに生えており髪は右巻き。  
<意味>お釈迦様の祖国インドでは、食事のときに右手を使い、不浄な行いは左手というように、はっきりと区別します。  
髪毛が右に巻く様は「清浄」を表し、毛上向相とは水が上から下に流れるように仏菩薩の教えが道理に則していることを表します。



### ～おまけ～

「八十種好」とは・・・三十二相をさらに細分化した仏様の特徴です。  
「身体を廻らすとき象が旋回するように一体となつてする。（身一時廻旋如象王）」 「歩くとき足が地面を離れてから足跡が現れる。（行時足去地四寸而現印文）」などがあります。  
私たちの想像をはるかに超えた様々な特徴・・・驚きを隠せません。

あっ！これ見たことある！

苦勞の汗がしみ込みます

# 青森市・柳町通りの石垣工事



業務課 大澤 隆則

青森市にお住まいの方はもちろん、市外の方でも一度は通ったことがあるのではないのでしょうか。そうです。国道4号線から中央大橋に向かう幹線道路。その中央分離帯の石垣をやまと石材が担当しました。もうずいぶん昔の話になりました・・・懐かしいです。



車で走ると見逃してしまいそうですが、意外な癒しスポットが・・・

中国産のグレー御影石を一個一個積み重ねて造ったこの石垣。当時の工事担当の方たちは本当に気の遠くなる作業だったと思います。しかも一個当たりの重さがなんと80kg！！当然人の力では持ち上がらず、機材を使って丁寧に積んでいきます。

おまけに現場には不規則な曲線部分があるため、現地の実寸大の型紙をとったり、持ち帰って工場で切断したりと苦勞の連続でした。



芝生の緑と割肌の石が、自然とマッチしています。

普段の生活に密着したこの柳町通りの石垣。お買い物の途中や、行楽地への行き帰りなどここを通られる方も多いかと思います。その時には、工事をしてくれた人たちの頑張りをちょっとだけでも感じて頂けたらと思います。（わき見運転には気を付けて・・・）

もしかしたら、苦勞の汗が石のつなぎ目のにじんんでいるかも・・・

## コロナ禍の節分

# しっかり祈禱を してきました!



青森店営業部 佐々木 隆夫

今年の2月2日、青森市にあります曹洞宗・金龍寺様の節分会<sup>ついなしき</sup>追儺式祈禱に参加させていただきました。

節分ということで、例年ですと参加者全員で盛大に豆まきを行うわけですが、今年はコロナ禍ということもあり、祈禱のみでした。

それでも住職の厳かな供養と太鼓の音が響き渡り、場内にはピーンと張り詰めた空気が漂い、気持ちも引き締まる思いです。

参加者には豆と縁起物の熊手などが手渡され、祈禱会は無事終了。熊手は商売繁盛などの願いがこめられているため、会社に戻って早速飾らせていただきました。



ひんやりとした空気の中に、熱い読経が響き渡ります。

ところで皆様お気づきでしたでしょうか。今年の節分は2月2日でした。

「あれ？節分って3日じゃないの？」・・・私はそう思っていました。ところがなんと！節分の日付は固定ではないんですね。

ご存じのように、節分は立春の前日で、中国から伝わった「二十四節気」が元の考え方となっております。その二十四節気は地球と太陽の位置を国立天文台が調べて決定するそうです。その結果今年の立春は2月3日で、前日の2日が節分にあたるということでした。そして2日が節分になるのは、1897年以来なんと！124年ぶりなんだそうです。

すでに2か月前に過ぎてしまったことですが、実に貴重な一日だったんですね。

お客様の声

やまと石材に大切なお墓づくりを託していただいたお客様からのおたよりです。本当にありがとうございました。



黒石市 白井様

# 思い描いていた素敵なお墓が完成しました

この度は母の墓の建立で、お世話になりました。  
 こちらの要望に何度も足を運んで、丁寧に対応  
 してくださり、安心してお任せすることができました。  
 思い描いていた素敵なお墓の完成に、  
 家族皆喜んでおります。  
 ありがとうございました。



白系の御影石で、シンプルながらも明るいお墓が完成しました。正面の「心やすらかに」という文字でお墓全体が優しい雰囲気になります。

担当者からひとこと



弘前店営業部 三浦 淳

白井様、この度は大切なお墓作りを当社に託してくださいまして、誠にありがとうございます。墓地を移転しての建て替えでしたが、ご自宅の近くになり、お参りの機会も増えるのではないのでしょうか。



# 「大切な人に贈りたい」 いつまでも語りつがれる絵本

「ルピナスさん」 — 小さなおばあさんのお話 —

バーバラ・クーニー／作 掛川 恭子／訳

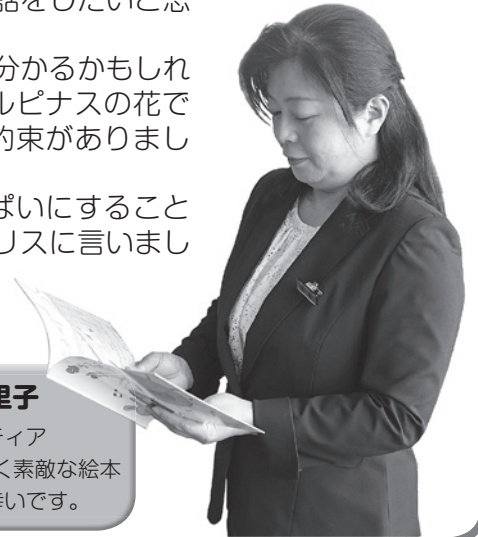
今回は、小さなおばあさんが、ルピナスさんとよばれるようになったお話をしたいと思  
います。

皆さんは、ルピナスと言う花をご存知でしょうか。昇り藤と言った方が分かるかもしれ  
ませんね。ルピナスさんの住む村は、春になるとピンク、青、紫、白のルピナスの花で  
いっぱいになるのです。ルピナスさんが子供のころ、おじいさんとした約束がありました  
た。「世の中を美しくするためになにかしてもらいたいのだよ。」

ルピナスさんが思いついたステキなこと、それが村をルピナスでいっぱいにするこ  
とだったのです。そして、大おばあさんになったルピナスさんはかわいいアリスに言いま  
した・・・「世の中を、もっと美しくするために、なにかしなくてはね・・・」

バーバラ・クーニーの詩情あふれる絵が一人の女性の人生を美しく彩り  
ます。

春になると今まで見えていた景色が、モノクロか  
ら少しずつカラーに彩を変えていきます。道端に顔  
を見せ始めた小さな花たちが春の訪れを感じさせ、  
気持ちもウキウキしそうですね。



ショールーム課・佐藤江里子

絵本の読み聞かせボランティア  
を続けて10数年。心に響く素敵な絵本  
を少しでも紹介できれば幸いです。



## 良きご縁をありがとうございます

- |       |        |       |        |            |       |             |      |       |         |             |       |       |       |       |       |        |       |         |        |        |         |         |        |    |
|-------|--------|-------|--------|------------|-------|-------------|------|-------|---------|-------------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|---------|--------|--------|---------|---------|--------|----|
| 弘前市樹木 | 弘前市清野袋 | 青森市新城 | 青森市久栗坂 | 南津軽郡藤崎町西豊田 | 弘前市安原 | 千葉県習志野市本大久保 | 青森市緑 | むつ市柳町 | 青森市浪岡浪岡 | 西津軽郡鰺ヶ沢町舞戸町 | 青森市大野 | 青森市横内 | 青森市千刈 | 青森市本泉 | 青森市沖館 | 青森市岡造道 | 青森市小柳 | 青森市自由ヶ丘 | 弘前市桔梗野 | 弘前市樋の口 | 青森市はまなす | 五所川原市大町 | 青森市西大野 |    |
| 高橋様   | 清藤様    | 山田様   | 堤様     | 神山様        | 山田様   | 秋元様         | 野澤様  | 柳谷様   | 猪股様     | 越前様         | 荒内様   | 木村様   | 佐々木様  | 阿保様   | 佐藤様   | 佐々木様   | 鳴海様   | 工藤様     | 甲田様    | 長利様    | 蒔苗様     | 高坂様     | 小林様    | 今様 |

※今月号で紹介しきれなかったお客様は、また次の機会に掲載いたします。

ご意見・ご感想・質問どんなことでもお便り下さい。

Landwork 日本最大36店舗の  
墓石専門店グループ

墓石と仏壇  
**石** やまと石材

【青森本店】〒030-0946 青森市古館1-13-13  
TEL. 017-744-1488 FAX. 017-765-1388

【弘前店】〒036-8076 弘前市境関1-1-1  
TEL. 0172-27-1455 FAX. 0172-27-1492

E-mail info@yamatosekizai.com 青森 やまと石材  検索

〒036-8076

弘前市境関1-1-1  
(株) やまと石材(弘前店)  
やまと通信係

〒030-0946

青森市古館1-13-13  
(株) やまと石材(青森本店)  
やまと通信係

## 編集後記

3月は、スタートとなる「春の展示会」が開催されました。おかげさまで大盛況の中終わることが出来ました。毎年期間中は、思いもよらぬ降雪に見舞われるのですが、今年はその影響もなく本当に良かったです。(佐々木)